

防災は地域総ぐるみで

消防出初式で防災を誓う

1月8日、海田小学校で消防出初式が開催されました。まず、町消防団と町少年消防クラブによる分列行進が行われ、緊張感のある整然とした動作は観客の注目を集めました。

式辞では、山岡町長は、昨年町内で連続発生した火災において地元住民の初期消火活動が功を奏した事例に触れ、「地域や関係機関、町の三者が一致協力して防災対策に取り組むことが重要」と呼びかけました。また、広島市消防局はしご乗り同好会によるはしご乗り演技や、町消防団の小型動力ポンプ操法のほか、安芸消防署と町消防団の合同公開訓練も披露されました。そしてフィナーレは、消防団員による一斉放水。海田みどり幼稚園幼年消防クラブの子どもたちも参加し、火災や災害のない安心安全な一年を誓いました。



▶見事な「はしご乗り演技」に観客から拍手が

▼「火あそびはやめよう！」幼稚園児も防災を呼びかけ



▲小型動力ポンプ操法で日ごろの訓練の成果を披露

おいしく・安全に食べよう

野菜ソムリエの花井さんが講義

1月20日、海田公民館で“野菜ソムリエ”花井綾美さんの講義が開催されました。これは保健センターが主催する町食育推進計画・かいたプロジェクト「食の安全講習会」のプログラムの最終回で、食に関心を持つ30人が参加しました。

野菜と深くかわりのある食品添加物や農薬との上手な付き合い方について「科学も知識も変わっていく中、情報収集と選別が重要」と、身近な具体例も取り入れながら講義は進められました。また、野菜の調理法やおすすめのレシピも紹介され、時折ユーモアを交えながらの講義に参加者は熱心にメモをとっていました。

参加した女性は「分かりやすいお話でした。これからは、食材を選ぶとき気をつけたいですね」と語っていました。



▲「小松菜はアクがなく生で調理できますよ」県産の小松菜やレモンを使ったジュース作りも体験。参加者にアドバイスする花井さん(中央)

『絆』を胸に、社会への一歩

平成24年成人祭

1月8日、海田公民館ホールで成人祭が開催されました。式典では、参加した191人の新成人が「ゆるぎない信念と決意で明るい未来への道を切り開いて」と山岡町長からエールを贈られました。また、新成人代表の2人が、これまで多くの人に励まされて成長してきたことへの感謝とともに、昨年の東日本大震災から「改めて絆の大切さを学んだ」と述べました。

その後の記念パーティーでは、成人祭実行委員がゲームなどで会場内を盛り上げ、旧友との再会を楽しんでいました。



◀新成人代表による「誓いの言葉」。町内の新成人は278人(男性146人、女性132人)



▶「立派な大人になったのお！」中学校時代の恩師も門出を祝福



◀◀みんなそろって笑顔でピース!!



寄せられた善意

畝保育所再整備に2,000万円寄附

財政課 ☎ 823-9201



山岡町長と対談する島山さん(左)と溝田さん(中央)

平成23年4月に亡くなられた砂走の鳥井原敏子さんの遺族の島山浩子さん(兵庫県在住)と溝田幸子さん(東京都在住)が、昨年12月5日に役場に来られ、現金2,000万円を海田町に寄附されました。

以前からお2人は、「母の遺産は海田町に寄附し活用してもらおう」と決めておられたそうです。

寄附金の使い道については、お2人と話し合っ、現在計画中の畝保育所再整備の関連事業に活用することに決まりました。きっと子どもたちも喜んでくれることでしょう。

消防団員表彰(敬称略)

月日 1月8日(日)
場所 海田小学校グラウンド(消防出初式内)

【海田町長表彰】

- 優良団員(5年以上) 3名
 - 第1分団第2部団員 大島 勢士
 - 第3分団第2部団員 中高下 勇
 - 第3分団第3部団員 木山 丈晴

【広島県消防協会会長表彰】

- 勤続章(25年以上) 1名
 - 第2分団第2部団員 河野 信行
- 勤続章(20年以上) 5名
 - 第1分団本部分団長 吉本 知可
 - 第2分団本部分団長 草田 稔
 - 第1分団第1部班長 木原 知樹
 - 第2分団第3部部長 草田 保典
 - 第2分団第5部部長 西田 祐三
- 勤続章(15年以上) 3名
 - 第3分団第2部部長 榎井 彰
 - 第2分団第5部団員 染井 真吾
 - 第1分団第1部団員 時久 将志